

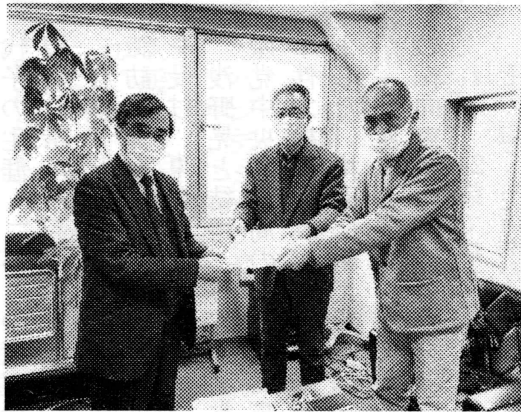


神奈川版
2022年2月号
月間「不屈」
No.572付録
編集兼発行人
宗形孝至

治安維持法犠牲者 国家賠償要求同盟
神奈川県本部
〒221-0823
神奈川県横浜市神奈川区二つ谷町2-9
TEL/FAX 045-314-1766
E-mail chian.kanagawa@spice.ocn.ne.jp

映画「わが青春つきるとも」 伊藤千代子の生涯完成！ 各支部で上映準備はじまる

共産党県委
員会に上映
協力の申し
入れ行う！



平野副委員長に申し入れする小澤・塩田の両氏

「申し
入れの
趣旨を
受け止
め、上
映成功
のため
各地区
と一緒に
協力
します」

国賠同盟神奈川県本部は各支部が映画「わが青春つきるとも」伊藤千代子の生涯」上映運動を通じて国賠同盟の組織拡大強化を図っていくことを重視しています。

同盟県本部では1月24日、日本共産党県委員会に上映成功のため協力要請の申し入れを行いました。

この行動には山崎雅子県副会長、小澤睦夫（同・横浜西部支部長）、塩田県事務局次長（川崎支部支部長）が参加しました。

と答えていただきました。（申し入れ書全文は2面に掲載）

川崎支部では南部地域、北部地域の二か所での上映を計画しています。すでに10月10日の会場はまりました。

横浜中央支部では債権を購入しました。

横浜南部支部では1月26日会議を開き、会費の納入状況の確認と3月19日には伊藤千代子の映画上映について相談会を開くことを決めました。支部の体制確立をめざして案内をつくります。

横浜西部支部では1月の定例支部常任幹事会に伊藤千代子映画チームの平沢清一さん（映画プロデューサー）に出席して頂き上映運動について議論し、債券購入を決めました。

早速2月26日に上映準備会を開くことにしました。

県央支部では秋には上映したいと実行委員会開催の案内文をつくりました。

平塚や西相方面でも伊藤千代子の映画上映と合わせて国賠同盟の組織拡大を図りたいと話合っています。

日本共産党神奈川県委員会 様

2022年1月24日

治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟

神奈川県本部会長 宗形孝至

劇映画 「わが青春つきるとも」

伊藤千代子の生涯

上映ご協力をお願い

2022年寅年を迎えました。

オミクロン株の新型コロナ第6波感染爆発がつづくなか、平和と民主主義発展のため、日夜分かたぬ貴党のご奮闘に心から敬意を表します。

多方面から期待を寄せられておりまして、劇映画「わが青春つきるとも」伊藤千



代子の生涯」がこの度、撮影を完了し、編集段階に入っております。

伊藤千代子(1905〜1929)は諏訪高等女学校で歌人・土屋文明の薫陶を受け、東京女大に進学しました。

浅野晃と結婚、日本共産党に入党、共産党中央事務局の仕事に従事、3・15事件で検挙され、市川刑務所に収監されました。拷問に耐えて不転向を貫きますが、共産党のリーダーである夫・浅野晃の転向声明発表に衝撃を受け、精神を蝕まれて、24歳で病死しました。

その短くも清冽な生涯を描くことによつて「かつてこの国が暗黒の時代にあつても、逆風に立ち向かう青春群像がいた」事実を、大スクリーンによりみがえらせたことへの念願がようやく実り、製作費募金が寄せられ、コロナ禍をかくぐつて昨年秋クランクイン、年末に撮影が完了しました。

映画の企画内容、スタッフ、キャストについては添付チラシをご参照ください。この映画を多くの人に見ていただくために、県内の国賠同盟各支部においても上映実行委員会準備会を立ち上げ、県内各地で上映会開催を実現したいと考えています。多彩な団体・個人に参加していただき、幅広い上映実行委員会を目指し

ていきたいと考えています。そのために、貴党におかれましても、様々な機会での周知にご尽力いただければ幸いに存じます。

岸田内閣の憲法改悪、人権抑圧、権力支配の体質はますます露骨になっていきます。天皇制ファシズムに抗して、果敢に闘った先人たちの業績を語り継ぐことができます。ますます大切な時代になってきています。

劇映画「わが青春つきるとも」伊藤千代子の生涯」の上映の成功のために、ぜひとも力をお貸しくださいますよう、重ねてお願い致します。



上諏訪にある、
上・伊藤千代子の顕彰
碑と右、千代子のお墓

新年の抱負

レ・パ同盟より

新年のごあいさつ

新事務局長 清水 智

いつも国賠同盟のみなさまには署名などで、大変お世話になります。

昨年、11月のレッド・パージ反対同盟の総会で、故高陽事務局長の後を引き継ぎました。レ・パ同盟員のみなさまや幹事に助けてもらいながら、月1回の幹事会と偶数月に発行する機関紙「勇氣のあかし」を今年も何とか続けていこうと決意しているところです。

昨年の総選挙では、私たちの宝の議席、畑野君枝さんを落選させてしまい、とても悔しい思いをしました。

今年は参議院選挙がありません。私たちの願いを託せる国

会議員を当選させなくてはなりません。

さて、私たちも今春に国会請願を予定しています。署名を集める活動は、レ・パ反対同盟の大きな柱です。出だし良く署名集めに奮闘したいと思います。

また、今年は署名集めと同じ時に「レッド・パージ被害者の人権回復と国家賠償を求め」活動も広く国民のなかに知らせていくことも重要だと思っています。

ともに活動の前進を願って力をあわせましょう。

新年を迎えて

茅ヶ崎寒川支部 一宮眞理

今年もよろしく願いいたします。

3年越しでパンデミックが続いています。特に、医療や介護など対人援助の分野で、お仕事をされている皆様には、本当にお疲れ様です。また様々

(4面下段に続く)

映画「わが青春つきるとも」伊藤千代子の生涯 俳優や監督らが会見



映画「わが青春つきるとも」伊藤千代子の生涯(桂壮三郎監督)の制作発表会見が1月18日、東京で開かれました。

伊藤千代子(1905〜20年)は、東京女子大学で社会科学部研究會に加わり、郷里長野県製紙工場の争議支援などのなか、22歳の時、治安維持法下で非法法の日本共産党に入党。28年の3・15事件で逮捕されて拷問を受け、24歳で亡くなりました。

千代子役に抜選された井上百合子さんは、映画初主演。「強い

ものを持った女性という第一印象にとらわれず、同じ女性として、何かなしとげられて、何かなしとげられなかったかに焦点を当てて演じるようにした」と言い、「自由に見える今も、自由ではないことが潜んでいることに気付くきっかけになった」と語りました。

千代子の夫役の窪塚俊介さんは、「千代子は、こういう方がいたと知るだけでも勇気が出るような熱量のある素晴らしい人物。分断の世の中で千代子を見ることで気付けることもあるのでは」と話しました。

千代子が進学した東京女子大学の学長・安井つづ役の竹下豊子さんは、「自由の大切さを知っていたく有意義な機会になる。香港の周庭さんも千代子さんに重なると思う。平和の大切さやいろんなことを考えさせてくれる意義ある美しい映画だと思っています」と語りました。

俳優の印南唯、宮野聖万鈴、塚瀬香名子(の各氏)、原作者の藤田廣登氏らも作品に寄せる思いをのべ、桂監督は「3年かけて練りに練った作品で、多くの人に共感してもらえれば」と語りました。

撮影は昨年12月に終え、いまは編集作業中。4月に公開の予定です。

しんぶん「赤旗」に掲載された会見の様様

【県央支部映画上映実行委員会呼びかけ】

2022年1月31日

様

治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟神奈川県・県央支部 支部長(代理) 太田潤七

映画「我が青春つきるともー伊藤千代子の生涯ー」
県央地区上映実行委員会(準備会)の結成についてのお願い

映画「我が青春つきるともー伊藤千代子の生涯ー」の撮影が終了し、現在、編集の段階に入っています。完成を間近に控えて、過日、記者会見もおこなわれました。この4月から全国で上映がおこなわれる予定です。

国賠同盟・神奈川県央支部では、企画の段階からこの地域で上映をおこなう予定で、映画製作資金に充てる債権の購入などをおこなってきました。コロナ禍で映画製作が予定通り進まず、上映予定も定まりませんでしたが、いよいよ上映のための実行委員会を結成することにいたしました。この実行委員会は県央地区(愛川・厚木・伊勢原・大磯・清川・二宮・秦野・平塚)の諸団体と個人有志にも広く呼び掛け、団体と個人に共同・協力をお願いして結成したいと考えています。そこで、貴団体(個人)で以下のことをお考え・ご検討いただきたくお願いいたします。

まことにお手数をおかけしますが、以下について3月末日までにご返答下さいますよう、かさねておねがいたします。

担当者(問い合わせ連絡先) 井上正男 080-5079-3220

片倉 忍 0463-82-4970

浜本大蔵 0463-93-8774

返答先 浜本大蔵 〒259-1114 伊勢原市高森1320-39

※ 1 同封したはがきをご使用ください

2 下の切り取りの「ご返答」に記入の上、担当者にお渡しください。

ご返答

団体または個人名

住所

電話

団体の場合の担当者名

電話

メール

以下の項目の数字に○印をしてください

- 1 実行委員会に参加して、映画上映運動を共におこないたい。
- 2 実行委員会に参加できないけれど、宣伝や入場券の普及などで協力したい。
- 3 上映運動には協力できない。
- 4 その他、ご意見や質問など

(以下紙面の都合で省略します。)

(3面より続く)

な分野でご苦労をされている皆様にも、エールを送りたいと思います。

私共の支部は、昨年中は集まりを持たずに来まして、今年こそはどうにかしたいと思っています。自民・維新の改憲策動に対して手をこまねいているわけにはいきません。

お詫びと訂正

1月号、年賀広告の下段

「株式会社M CORU(ミ

コル)は、「株式会社M I K

ORU(ミコル)」に。

湘南支部、渡辺さんの名前が、正しくは、渡辺慈子さんでした。お詫びして訂正します。

【同盟県本部日程】

県本部常任理事会

2月25日(金)

午後1時30分